

■ 配当金のお受取り方法について

中間配当金領収証による配当金の払渡期間は平成30年9月3日から平成30年10月2日までとなっております。
 □座振入をご指定されていない株主様は、同封の中間配当領収証をご持参の上、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局（銀行代理業者）にてお早めにお受取り願います。

お受取り期間が過ぎたら…

お受取り期間を過ぎますと、ゆうちょ銀行、郵便局でのお受取りはできません。中間配当金領収証の表面の受領印欄にご押印の上、三菱UFJ信託銀行の本支店の窓口でお受取りになるか、中間配当金領収証の裏面記載の送金方法欄に必要事項をご記入の上、三菱UFJ信託銀行 証券代行部までご郵送ください。

□座振入などのご指定をおすすめします

配当金領収証による配当金のお受取りは、お忘れになることもありますので、安心・確実な口座振入などによるお受取りをおすすめいたします。

配当金領収証を紛失されたら…

三菱UFJ信託銀行 証券代行部までご連絡ください。その際には、お支払の手続きにお時間を要しますので予めご了承ください。

100周年記念サイトのご案内

100周年記念サイトがオープンいたしました。
 当社の100年の歴史や創立時から昭和までのポスター、数々のエピソード等をご紹介します。

【期間限定】



パイロット 100th

検索

<http://www.pilot.co.jp/100th/>

第17期 中間株主通信

平成30年1月1日から平成30年6月30日まで



代表取締役社長

伊藤 秀

目次

株主の皆様へ	1
営業の概況	3
連結財務諸表	5
パイロットの社是	7
会社の概要	9

株主の皆様におかれましては、平素より当社事業に対し格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また本年6月の大阪府北部を震源とする地震、及び7月の「平成30年7月豪雨災害」により被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

おかげさまで当社は昨年、売上が1,000億円を超え、筆記具メーカーとしては世界トップレベルの企業となることができました。これはただ単に売上が拡大したということではなく、当社が開発した付加価値の高い製品群が、世界中の多くの方から広く支持され、ご満足していただいた結果であると嬉しく思うとともに、かねてから当社が掲げてきた「顧客満足度世界一の筆記具メーカーになる」という目標に対し、一定の成果が出せたものと考えています。今後もそのようなものづくりの姿勢を継続するとともに、1,000億円企業にふさわしいガバナンス体制を整え、研究開発力の充実、生産力の強化、販売力の拡大等も継続してゆくことで、更なる高みに向け邁進して参る所存でございます。皆様にご満足いた

だけのような益々の発展を達成すべく頑張っておりますので、是非とも引き続き応援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、当中間期における経済環境は、国内では引き続き景気は回復傾向でしたが、原油高騰や人手不足等の景気下押し要因もあり、先行きの予断を許さない状況でありました。また海外では、米国において個人消費や設備投資の増加による好調が続き、欧州やアジア各国においても景気が持ち直して参りましたが、反面、米国の強硬な通商政策が世界経済へマイナス影響を及ぼす懸念など、さまざまな予測不能のリスクも抱えており、国内外ともに気を抜けない厳しい状況が続いています。このような環境の中、当社グループにおいては、世界各国において、「フリクション」シリーズや「G-2(ジーツー)」、「アクロボール」シリーズ等、当社が得意とする付加価値の高い製品群の更なる拡販につとめ、好調を維持いたしました。同時に「ジュース」シリーズ、「パーマナントマーカー」、「スーパーグリップG」といった新製品群の市場への定着を推進し、次世代の商材の育成も着実に進めております。

当期の配当につきましては、中間期は1株当たり普通配当16円に「創立100周年記念配当」4円を加えた20円の配当を実施いたします。また期末につきましても同様に普通配当16円に「創立100周年記念配当」4円を加えた20円の配当を実施する予定です。これにより当期の配当は年間で40円となり、前期の配当実績32円と比較して8円の増配となります。



当社は本年10月1日に創立100周年を迎えます。創立より現在までの100年間の歴史を支えていただいた株主の皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げますとともに、その歴史に満足することなく、引き続き業界の水先案内人(パイロット)としてアグレッシブに次代をリードできるよう、全従業員が一丸となって取り組んで参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも末永くご支援ならびにご指導賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年9月

※本株主通信では、第2四半期連結累計期間を「中間」と記述しております。

国内 | ステーションナリー用品事業・その他の事業



4+1ウッド



アクリオ300/1000



ハイテックCコレト
ViViコラボ

国内のステーショナリー用品事業におきましては、パーソナル需要やギフト需要を背景とした高価格品の販売が引き続き好調であり、軸色に日本古来の朱色を追加した万年筆のフラッグシップモデル「カスタムURUSHI(漆)」や、木製グリップの多機能筆記具「4+1ウッド」、木軸のシャープペンシル「S20」、油性ボールペン「アクリオ1000」等が好評を得ております。また事務用品ではスリムな油性ボールペン「アクリオ300」、人気雑誌とのコラボレーションモデルの「ハイテックCコレト ViViコラボ」等の新製品が人気となり、加えてなめらかな書き味の油性ボールペン「アクリオボール」、芯が折れにくいシャープペンシル「モーグルエア」等の定番品も確実に市場に定着して参りました。「フリクション」シリーズにつきましては、女性でも使いやすいスリムボディの新製品「フリクションボール2」をはじめとして好調が続いています。

玩具事業におきましては主力商品「メルちゃん」シリーズをはじめとする女兒向け玩具や「すいすいおえかき」シリーズなどの知育玩具が順調に推移しました。



アクリオボール



フリクションボール2



カールヘアメルちゃん

「メルちゃん」シリーズ



G-2



フリクションボール



pop'lol(ジュース)

海外 | ステーションナリー用品事業

【米州】

米州地域につきましては、主要販売先である米国において定番商品となっているノック式ゲルインキボールペン「G-2(ジーツー)」の販売が順調であることに加え、「アクリオボール」や「フリクション」シリーズなど、当社が得意とする付加価値の高い製品の売上も伸長し、好調が続いています。

【欧州】

欧州地域につきましては、主要国において「フリクション」シリーズが堅調な販売を続けており、その他、「G-2(ジーツー)」や「V5」、「V7」、「V-ball」、「ホワイトボードマーカー」といった定番品の販売も全般的に順調に推移しています。

【アジア】

アジア地域につきましては、万年筆や水性ボールペン、油性ボールペンなど商品全般にわたり好調が続きました。特に中国において市場の拡大が続いており、ゲルインキボールペン「P-500/700」、「pop'lol(日本名「ジュース」)」や万年筆「カクノ」、「MR(日本名「コクーン」)」シリーズなどが人気商品となっています。



アクリオボール



P-500



MRシリーズ(コクーン)

連結財務諸表 (要旨)

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	当中間期 (平成30年6月30日現在)
■ 資産の部	
流動資産	79,594
固定資産	38,236
有形固定資産	24,929
無形固定資産	5,967
投資その他の資産	7,339
資産合計	117,830
■ 負債の部	
流動負債	36,629
固定負債	15,651
負債合計	52,281
■ 純資産の部	
株主資本	68,961
その他の包括利益累計額	△4,768
非支配株主持分	1,356
純資産合計	65,549
負債純資産合計	117,830

中間連結損益計算書

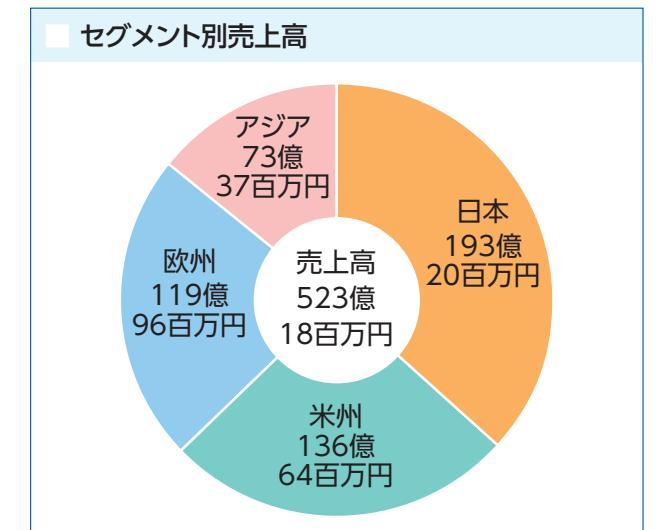
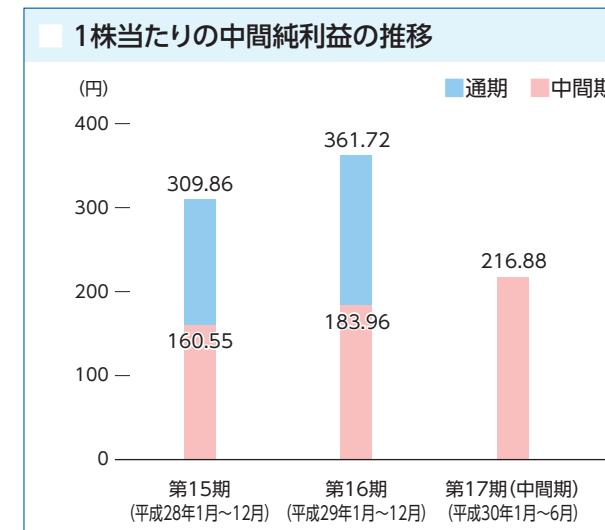
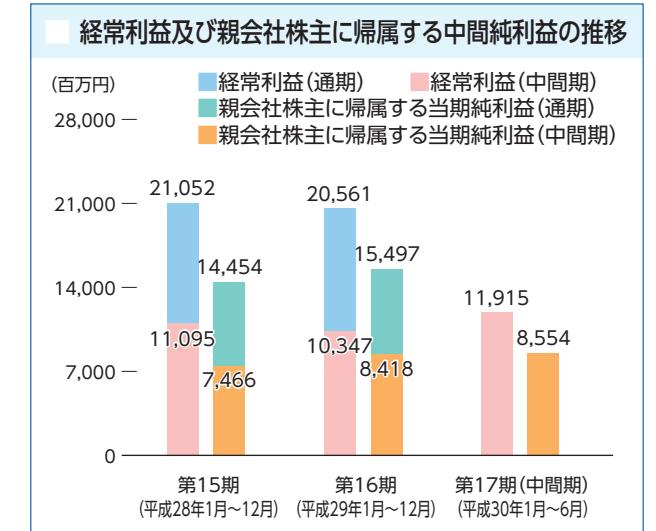
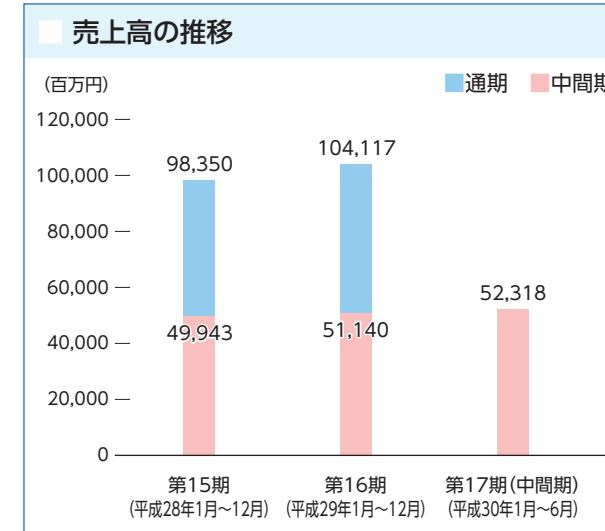
(単位：百万円)

区 分	当中間期 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	52,318
売上原価	23,458
売上総利益	28,860
販売費及び一般管理費	17,008
営業利益	11,852
営業外収益	550
営業外費用	487
経常利益	11,915
特別利益	396
特別損失	12
税金等調整前中間純利益	12,300
法人税等	3,690
中間純利益	8,609
非支配株主に帰属する中間純利益	55
親会社株主に帰属する中間純利益	8,554

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当中間期 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△496
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,485
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49
現金及び現金同等物の増減額	4,374
現金及び現金同等物の期首残高	20,461
現金及び現金同等物の中間期末残高	24,835



パイロットの社是～継続的な成長の礎として

大正7年(1918年)、並木良輔と和田正雄の二人の創業者によって当社の前身となる並木製作所が創立されました。その後、事業を継続するにあたり、当社は二人の理念を経営の指針とし、「三者鼎立」、「憂喜和精神」、「難関突破」、「一日一進」、「至誠真剣」の5つのキーワードを社是として掲げました。これらは社員の行動基準として現在に至るまで大切に守られています。



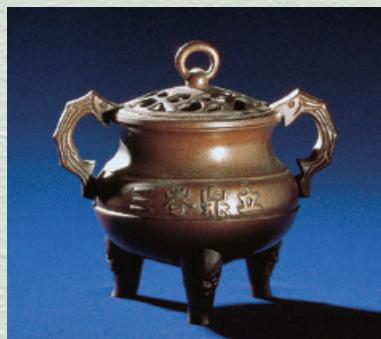
創業者：並木良輔・和田正雄

日本が欧米の先進国を目標として近代化を急ピッチで進めていた大正時代、かつてともに東京商船学校(現在の東京海洋大学)に学んだ二人の創業者は船乗りとして海外進出に大きな可能性を見出していました。二人にとって事業とは単なる営利追求の手段を超えて、世界に通用する質の高い日本製の商品をつくり、その実力を世界に示すことでありました。その志は現在も当社の社是である5つの行動基準を通して、当社の社員一人ひとりに受け継がれており、現在では当社製品

は世界の180以上の国と地域で販売され、皆様にご愛用いただいております。当社の社是は今後も継続的に事業を成長させていくための基本的な心構えとして生き続けます。

三者鼎立(さんしゃていりつ)

古代中国の祭器である鼎(かなえ)には3本の足があり、そのうちどれか1本が長くても、また短くても安定が悪く使い物になりません。この言葉は事業を成立させるには、使う者、売る者、つくる者の三者のいずれかだけが得をし、あるいはいずれかだけが損をしてもいけない、という商売上の心得を表わしています。現在ではこれにステークホルダーを加えたすべての関係者のバランスをとった経営が実行されています。



憂喜和精神(うきわせいしん)

「憂喜和精神」とは「憂いとともにし、喜びを分かちあう」精神を意味しています。これは社内においては1つの目標に向かって苦楽とともにする従業員同志の固い結束であり、社外に向けては当社とお取引先様が互いの経営の発展のために一心同体となって努力していこうという心構えです。また「憂喜和」は当社の商標である不沈の「浮輪」にも通じる言葉であり、経営の安定を祈念した言葉にもなっています。

難関突破(なんかんとつぱ)

創業者の一人、並木良輔が若き日に機関士として乗り込んだ船が、玄界灘において海難史上稀にみる大暴風雨にあい、まる2日2晩の死闘のすえ、乗組員全員が一致団結して奇跡的に難局を乗り切ったという故事に基づく言葉です。創立以来、幾度となく訪れた経営上の試練のたびに、全社員がこの「難関突破」の精神を発揮し、危機を乗り越え、強くたくましく成長を続けて参りました。



難関突破図

一日一進(いちにちいっしん)

「たとえ歩みは遅くとも、日々前進すればいつの日か必ずやその道の第一人者となり、水先案内人となりえる。それを肝に銘じ日々努力せよ。」と自らを叱咤激励する意味がこめられた言葉です。金ペンを使った日本初の純国産万年筆である当社第一号の製品はこの言葉にちなみ、水先案内人を意味する「パイロット」と名付けられました。後にこの名称が社名となり現在に至ります。慢心や遅滞を戒め、常にたゆまぬ努力を怠らないことが事業伸長の要であることを示す言葉です。

至誠真剣(しせいしんけん)

誠意をもって真剣に取組めば、世の中のことはどんなことでも不可能ではないことを意味する言葉で、逆に言えば、どんなに妙案、良策であっても「まごころ」と「真剣さ」が欠けては成就しないということを表わしています。この言葉は、研究開発や生産、また販売に際して、常にまず顧客の身になって取組むという、創立以来一貫した当社の顧客主義の姿勢として受け継がれています。

会社の概要 (平成30年6月30日現在)

●商号・本社所在地等

商号 株式会社パイロットコーポレーション (PILOT CORPORATION)
 本社所在地 〒104-8304 東京都中央区京橋二丁目6番21号
 電話番号 03-3538-3700 (代表)

創立年月日 1918年1月27日 (大正7年)
 設立年月日 2002年1月4日 (平成14年)
 資本金 2,340,728,000円
 従業員数 1,034名

●役員

取締役

代表取締役社長	伊藤 秀	会長執行役員	渡辺 広基	執行役員	郷園 弘幸
代表取締役	渡辺 広基	社長執行役員	伊藤 秀	執行役員	横山 和彦
取締役	堀口 恭男	専務執行役員	堀口 恭男	執行役員	畑野 且次
取締役	白川 正和	上席執行役員	白川 正和	執行役員	藤崎 文男
取締役	木村 勉	上席執行役員	木村 勉	執行役員	佐々木 隆
社外取締役	田中 早苗	上席執行役員	荒木 敏男	執行役員	小平 岳志
社外取締役	升田 晋造	上席執行役員	デニス・パーレイ	執行役員	矢澤 勇人

執行役員

上席執行役員	C. H. タン
上席執行役員	村松 正美

監査役

常勤監査役 小久保 好雄
 常勤監査役 空元 直樹
 社外監査役 丹羽 宏己
 社外監査役 板澤 幸雄

●株式の状況

発行可能株式総数 180,000,000株
 発行済株式の総数 46,814,400株
 株主数 4,488名
 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,335,500株	5.92%
株式会社三菱UFJ銀行	1,718,600	4.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,626,700	4.12
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,602,000	4.06
朝日生命保険相互会社	1,134,000	2.87
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,100,400	2.79
KOREA SECURITIES DEPOSITORY - SHINHAN INVESTMENT	1,087,100	2.75
パイロットグループ従業員持株会	1,041,600	2.64
松竹株式会社	972,000	2.46
第一生命保険株式会社	900,000	2.28

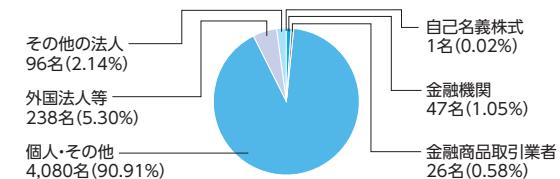
(注) 当社は自己株式7,370,777株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。持株比率は、自己株式 (7,370,777株) を控除して算定しております。

●株主メモ

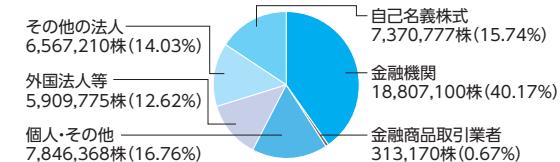
事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年 3月
 基準日 毎年12月31日
 中間配当基準日 毎年 6月30日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (http://www.pilot.co.jp/) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(注) 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い平成29年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承りますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com/>
 アクセスコード 7846

いいかぶ 検索

空メールにより URL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
 ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます
 ※株主様からいただいた個人情報は、株主様へのご連絡、当選者への図書カードの送付の目的に利用いたします。
 ※本アンケートは、株式会社 a2media (イー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp/>)
 ※アンケートの実施にあたり、取得した個人情報及びご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
 ●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」 TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

表紙の説明

CUSTOM URUSHI カスタム ウルシ



エボナイトに蝋色漆仕上げ(朱漆)を施した、ソフトな書き味の大型万年筆。大型30号ペンを採用した、書き味にこだわった逸品です。お祝い事の進物品としても好評です。

